

Panasonic

Panasonic System Home Telephone

システムホームテレホン

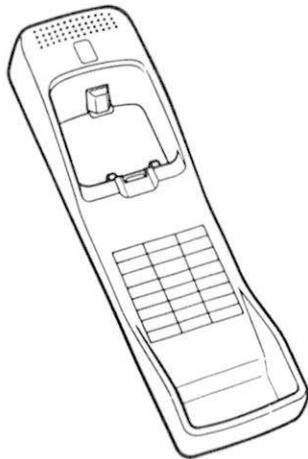
専用コードレス電話機

品番 VJ-W90M (電気錠機能 有)

● VJ-W90MS (電気錠機能 無)

取扱説明書

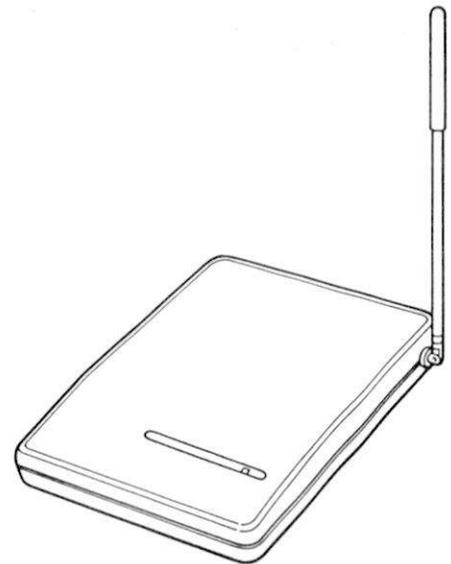
保証書別添付



充電台



ハンドセット



ベースセット

上手に使って上手に節電

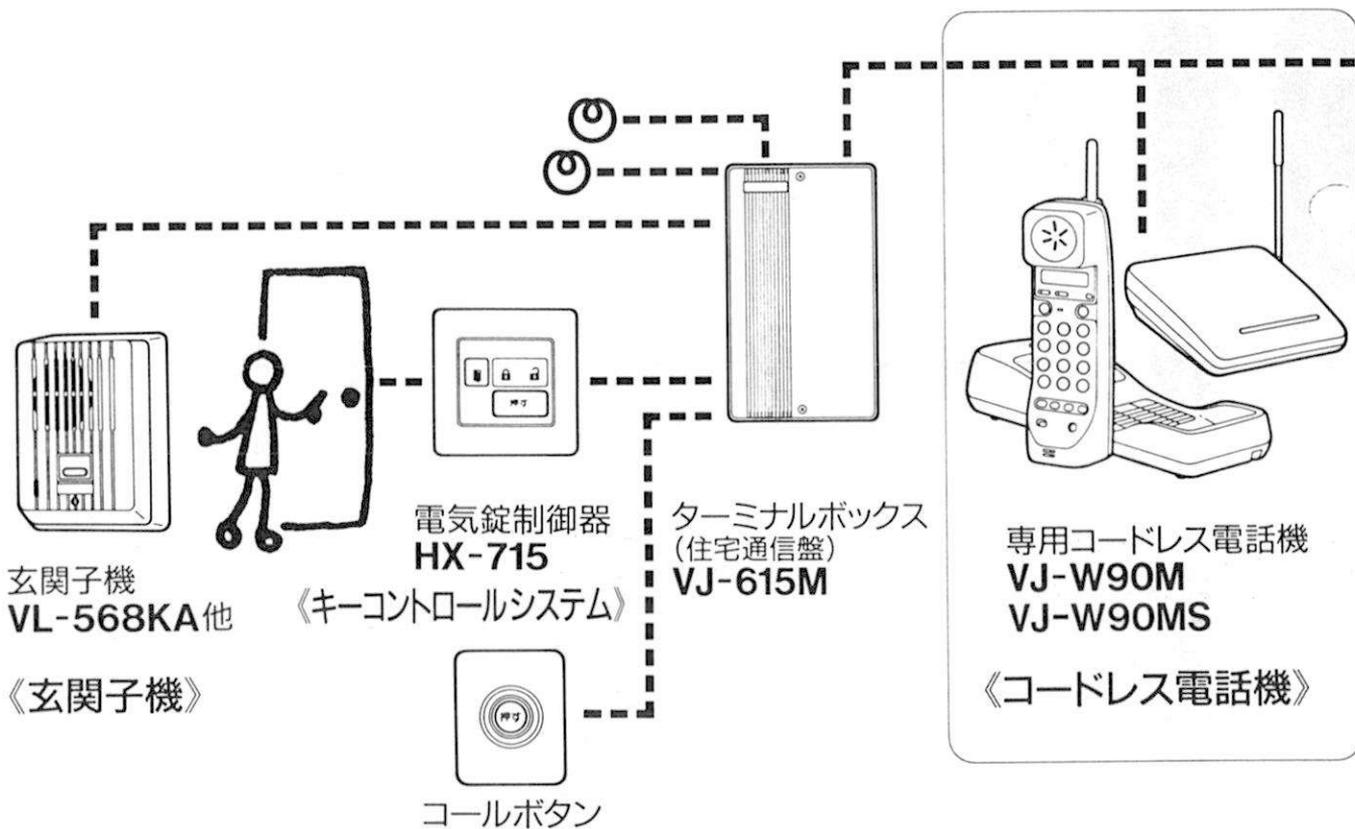
技術基準適合認定品

このたびは、パナソニック・システムホームテレホン専用コードレス電話機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、
販売店からお受け取りください。

家族つながる暮らしひろがる

システムホームテレホン



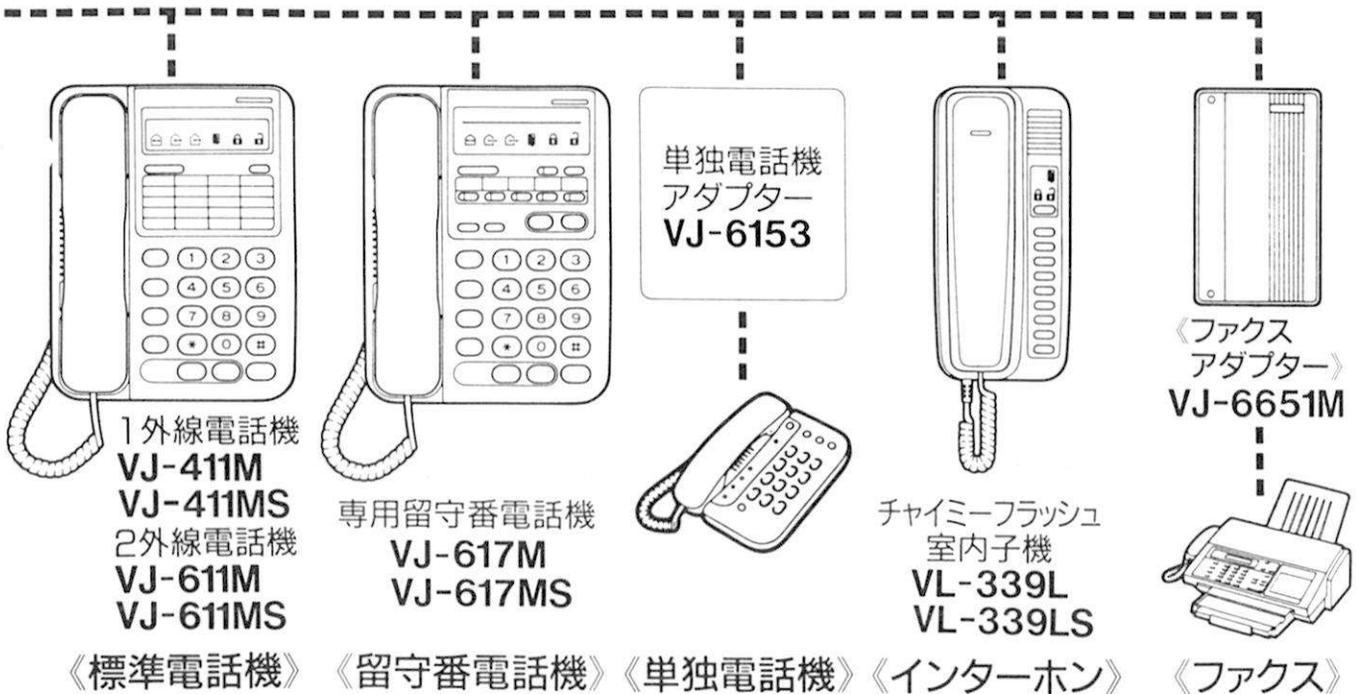
システムホームテレホンは……

標準電話機、専用コードレス電話機、インターホンなど
最大8台までつないで利用できます。

- 玄関子機は最大3台まで利用できます。
- 電話機やインターホンから、玄関子機に応答したり、電気錠をあけたりできます。
(別売の電気錠制御器HX-715が必要です。
電気錠アダプターVJ-802は接続できません。)
- 家の中でどうして話したり、外からの電話を取り次いだりできます。

ご利用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。



この取扱説明書は……

専用コードレス電話機の使いかたを説明しています。

※説明内容はVJ-W90Mで説明しています。

- 他の機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- 製品の品名には「玄関子機」と「ドアホン子機」の2種類がありますが、この説明書では主に「玄関子機」と表記しています。

もくじ



まず読んでいただきたい

準備

安全上のご注意	6
● ハンドセット・ベースセット・充電台について	
● 電源コード(充電台)について	
● 電池パックについて	
ご使用にあたってのお願い	11
● コードレス電話機について	
● 生活防水について	
● お手入れについて	
● 機器接続の条件・ハンドセットの使用範囲について	
● 電気雑音などをさけるために	
ベースセットの接続	14
● 電話機コードの接続	
電話回線種別の設定	15
壁掛け、立て置きについて	16
● ベースセットの壁掛け方法	
● 充電台の壁掛け方法	
● ベースセットの立て置き方法	
ベースセットの設定スイッチの設定	18
● 設定スイッチについて	
当社製ホームテレホン用コードレス電話機と混在して使うとき	20
ハンドセットの内線番号の登録	21
ハンドセットに電池パックを入れる	22
ハンドセットの充電方法	23
● 通話できる残り時間のめやす	



かけかた/受けかたがわかる

使ってみよう

各部のなまえ	25
● ハンドセット正面	● 付属品
● ハンドセット背面	● 充電台
● ベースセット	
表示部	28
外線・内線ランプと状態/ 音量の調節	29
● 外線ランプと外線の状態	
● 内線ランプと内線の状態	
● 音量ボタンで音量の調節	
● 記名カードの使いかた	
かける(呼出す)	30
● 外へ電話をかける	
● 家の中を個別に呼出す (内線個別呼出)	
● 家の中を一斉に呼出す (内線一斉呼出)	
受ける	32
● 外からの電話を受ける	
● 家の中からの呼出を受ける	
● 玄関子機からの呼出を受ける	
外との通話中、待ってもら(保留)	34
外との通話を他に取り次ぐ (保留転送)	35



使いかたが広がる

さらに便利な

かける 36

- 外への電話を簡単にかけ直す
(再ダイヤル)
- プッシュホンサービスを利用する
- 短縮ダイヤルで外へかける
- モニター受話でかける
- 家の中を個別に呼出中、呼出し
相手をかえる(内線シフトコール)
- 玄関子機を呼出す(玄関子機呼出)
- コールボタンで呼出す
- 家の中をグループ別に呼出す
(内線グループ呼出)

受ける 40

- 通話中に呼出されたら
- キャッチホンサービスをご利用のときは
- 呼ばれていない電話機から内線の
呼出を受ける(内線代理応答)
- 電気錠を施錠・解錠する

**集合住宅でお使いのとき/テレコン
ローラを接続してお使いのとき** 42

- 集合住宅でお使いのとき
- テレコンローラを接続して
お使いのとき



必要に応じて行う

お客様の設定

短縮ダイヤルの登録方法 44

- 短縮ダイヤルに電話番号を登録する
- 登録した電話番号を確認する

音に関する設定 45

- 通話を始めたときの受話音量を
設定する
- 外からの電話の呼出音をかえる
- キーイン・トーンが聞こえないように設定する

盗聴防止機能を働かせる設定 46

- 盗聴防止機能を働かせる

充電台から取ったときの状態をかえる ... 47

- 充電台から取ったときの状態をかえる



困ったときなど

ご参考に

困ったとき 48

停電のとき 50

保証とアフターサービス 51

仕様 裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■ハンドセット・ベースセット・充電台について

専用充電台以外で充電しない



専用充電台以外で充電すると火災や故障の原因となります。

禁止

本体や端子などに水などをかけない



ショートして火災の原因となります。

禁止

●完全に乾いてから使用してください。

異物を入れない



通風孔などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。

禁止

ガスがもれている場所では使用しない



爆発や火災の原因となります。

禁止

●ガスもれを感じたら、すぐお近くのガス会社に連絡してください。その際、ガスもれの発生した場所から離れたところの電話機をご使用ください。

本体をあけたり、分解・改造しない



感電や故障の原因となります。

分解禁止

●法律で禁止されています。
●内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

故障や異常状態では使用しない



火災や感電の原因となります。

禁止

●故障や異常を感じたら、販売店へご相談ください。

⚠ 警告

■ ハンドセット・ベースセット・充電台について

<p>充電台に水滴をつけない</p> <p> 充電端子の接点不良の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>● 充電台は防水構造ではありません。</p>	<p>充電端子を金属でショートさせない</p> <p> 火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない</p> <p> 火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>
--	--	--

⚠ 注意

■ ハンドセット・ベースセット・充電台について

<p>浴室などの湿気の多い場所やホコリの多いところに置かない</p> <p> 火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>火気を近付けない</p> <p> 機器表面や部分が変形・劣化するほか、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>機器に強い衝撃や振動を与えない</p> <p> 故障や破損の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>硫化水素の発生する場所で使用しない</p> <p> 故障や機器の寿命が短くなる原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>保守・点検・交換時は、電源コードを抜く</p> <p> 感電や故障の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>● 販売店へご依頼ください。</p>	<p>硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有害ガス等の発生する場所に置かない</p> <p> 故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>浴室など湿気の多い場所や塩水などのかかる場所では使用しない</p> <p> 故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>振動・衝撃のある場所に置かない</p> <p> 故障や破損の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>水や薬品のかかる場所に置かない</p> <p> 故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>

⚠ 注意

■ハンドセット・ベースセット・充電台について

直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所に置かない



禁止

機器表面や部分が変形・劣化するほか、故障の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。

磁石など磁気を帯びたものの近くに置かない



禁止

雑音の発生や故障の原因となります。

高周波マシン、電気溶接機など電磁波発生源のある場所に置かない



禁止

電磁波のノイズにより、故障の原因となります。

ラジオ、テレビ、コンピュータ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離す



機器からのノイズにより、雑音の発生など悪影響をあたえる原因となります。

警告

■電源コード（充電台）について

<p>雷のときは電源コードにさわらない</p> <p> 雷によっては感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源コードの電源プラグ（金属部の間）は、ときどきからぶきする</p> <p> 金属部の間にゴミやホコリがたまると吸湿しやすくなり、ショートして火災の原因となります。</p> <p>●年1度は販売店と相談してゴミやホコリをとってください。</p>	<p>たこ足配線はしない</p> <p> 過熱してショートや火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>電源コードの上に重い物を乗せたり、傷をつけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない</p> <p> ショートして火災の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>●コードが損傷した場合は使用を中止し、販売店へ交換を依頼してください。</p>	<p>電源コードを濡れた手でさわらない</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源コンセントはAC 100Vを使用する</p> <p> 指定以外の電圧で電源を使用すると、火災や感電の原因となります。</p>
<p>電源プラグを抜くときは必ずプラグを持って抜く</p> <p> コードを引っ張って抜くと芯線の露出や断線などにより、火災や感電の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	<p>電源コードの電源プラグが接続不完全のまま使用しない</p> <p> 接触不良により発熱し、火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>●破損した場合は電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ交換を依頼してください。</p>	

⚠ 警告

■電池パックについて

<p>コネクターは正しく入れる</p> <p> 電池の発熱や液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となります。</p>	<p>ネックレスなどの金属物といっしょにしない</p> <p> ショートし火災やけがの原因となります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">● 充電式電池は専用のケースに入れて携帯・保管してください。	<p>はんだ付けしたり、加熱・分解したり、火の中へ入れたりしない</p> <p> 電池が破裂し、けがや周囲汚損の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>指定以外の電池パックを使わない</p> <p> 電池の発熱や液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>電池パックの交換は電源ボタンを押して電源を切ってから行う</p> <p> 感電の原因となります。</p>	<p>ビニールカバーは、はがさない</p> <p> 電池の発熱や液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>充電するときは、専用アダプターや専用機器を使用する</p> <p> ショートによる電池の発熱や液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となります。</p>	<p>長期間使用しないときは、電池を取り出しておく</p> <p> 電池の発熱や液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となります。</p>	<p>電池パックの液もれが起こったら使用しない</p> <p> 電池挿入部に液がついた状態で使用するとショートし火災の原因となります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">● 万一液が身体についたら、水でよく洗い流してください

ご使用にあたってのお願い

■コードレス電話機について

<p>使わないときは充電台に戻す</p> <ul style="list-style-type: none">●常に充電してください。電池が切れると使用できません。●確実に充電するためにハンドセットを充電台に強く押し込んでください。 (電池ランプが点灯)	<p>通話中、ピッ(4秒間隔)が聞こえたら充電する</p> <ul style="list-style-type: none">●電池がなくなりかけています。早めに用件を済ませるか、他の電話機で通話してください。
<p>通話中、ピピッ、ピピッ……が聞こえたらベースセットに近づく</p> <ul style="list-style-type: none">●通話圏外に近づいています。ピピピッが約30秒間続くと通話が切れます。	<p> または  を押したときプープーが聞こえる</p> <ul style="list-style-type: none">●通話はできません。 少し待って、 または  を押し、再度はじめてから操作してください。
<p>電源は通常「入」に</p> <ul style="list-style-type: none">●「入」のときは表示部に内線番号を表示。「切」にすると使用できません。	<p>通話中、ハンドセットを充電台に戻すと通話が切れます。(保留中は切れません)</p>
<p>電波を使用しているため第三者が特殊な手段を講じた場合には、盗聴されることがあります。</p>	<p>通話中、不要なボタンを押すと通話が切れることがあります。</p>
<p>外部アンテナをつけない</p> <ul style="list-style-type: none">●法律で禁止されています。	<p>アンテナだけを持って使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">●故障や破損の原因となります。
<p>電池を取りはずした状態で充電しない</p> <ul style="list-style-type: none">●故障の原因となります。	<p>電話をかけたり、受けたりする時、多少時間がかかることがあります。故障ではありません。</p>
<p>日本国外で設置し、使用することはできません。</p>	<p>CB無線の混入・放送局近くでの雑音混入のとき、販売店へご相談してください。</p>
<p>金属・コンクリート壁などの近くを避ける</p> <ul style="list-style-type: none">●通話不能や雑音の原因となります。	<p>冷凍倉庫など特に温度の下がる場所に置かない</p> <ul style="list-style-type: none">●故障や動作不良の原因となります。
<p>万一、異常が生じましたら、直ちに必ず電源プラグを持って充電台の電源コードをコンセントから抜いた後、お買い上げの販売店にご連絡ください。</p>	<p>万一の事故(火災・感電・やけど・けがなど)防止のため、長期間使用されないときには、必ず電源プラグを持って充電台の電源コードをコンセントから抜いておいてください。</p>

ご使用にあたってのお願い

■生活防水について

ハンドセットは、JIS保護等級4(防まつ形)

相当の生活防水型です。

電話がかかってきたとき、ぬれた手のままでも通話できます。

- JIS保護等級4(防まつ形)とは、多少の水しぶきがかかって、内部に水分が侵入するのを防ぐ構造になっているものをいいます。



水滴がついたら、早く乾いた布などでふきとる

- 受話口、送話口の穴は念入りに。
- 充電台は防水構造ではありません。

次のことをしない

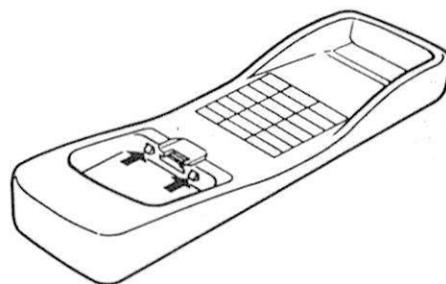
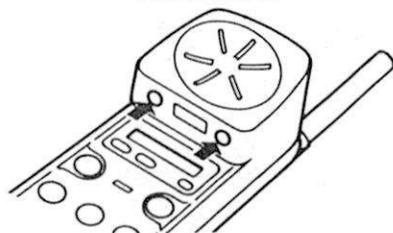
- 水道水など流水にあてない。
- 水の中につけない。
- 受話口、送話口にせっけん水、シャンプーをつけない。

次のところで使わない

- 0°C以下。
- 塩水等がかかる。
- 湿気が多い。

■お手入れについて

充電端子は、月に一度、乾いた布でふく



- 充電端子(ハンドセット、充電台)が汚れていると、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- 確実に充電するために、ハンドセットを充電台に強く押し込んでください。

お手入れのときは、充電台の電源コードを抜いて、機器を使用していない状態で行ってください。

機器は、乾いたやわらかい布でふいてください。

- 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤をしみこませ、固く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

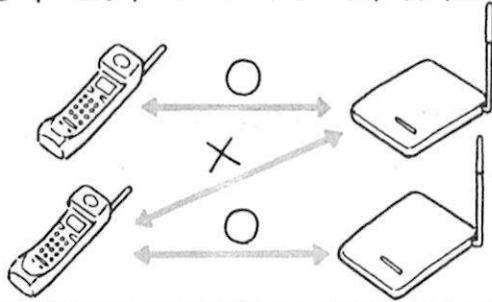
お手入れに次のものは使用しないでください。

(石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・粉石けん・熱湯)

- 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書にしたがってください。

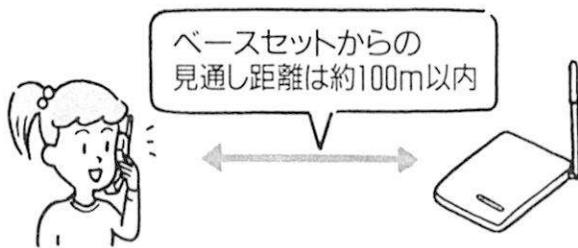
■ 機器接続の条件・ハンドセットの使用範囲について

ハンドセットとベースセットは組になっています。



- 組は、ハンドセットとベースセットの底面に貼られている品名紙に表示してある6ケタの番号が同一なら同一組です。確認してください。組にならない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- 他の組みのものとは電波をやりとりできません。

ハンドセットの使用範囲は

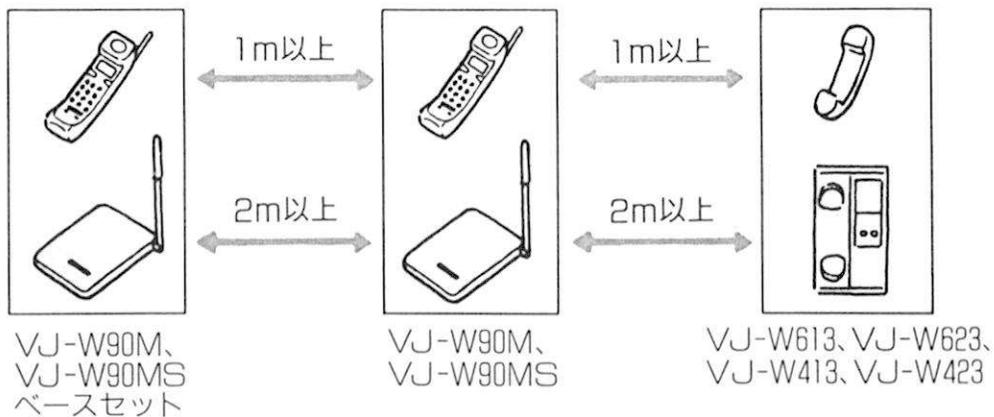


- ハンドセットの設置後、他の電話機との間で内線通話をして通話ができる範囲や雑音の入らない場所であるかどうかを確かめておいてください。
- 周囲の環境(壁、家具等)によっては、使用範囲が狭くなります。また、雑音がひどいときなどは、ベースセットの設置場所を変えてみてください。

■ 電気雑音などをさけるために

ハンドセット間、ハンドセット・ベース間、ベースセット間は、下図のように離す

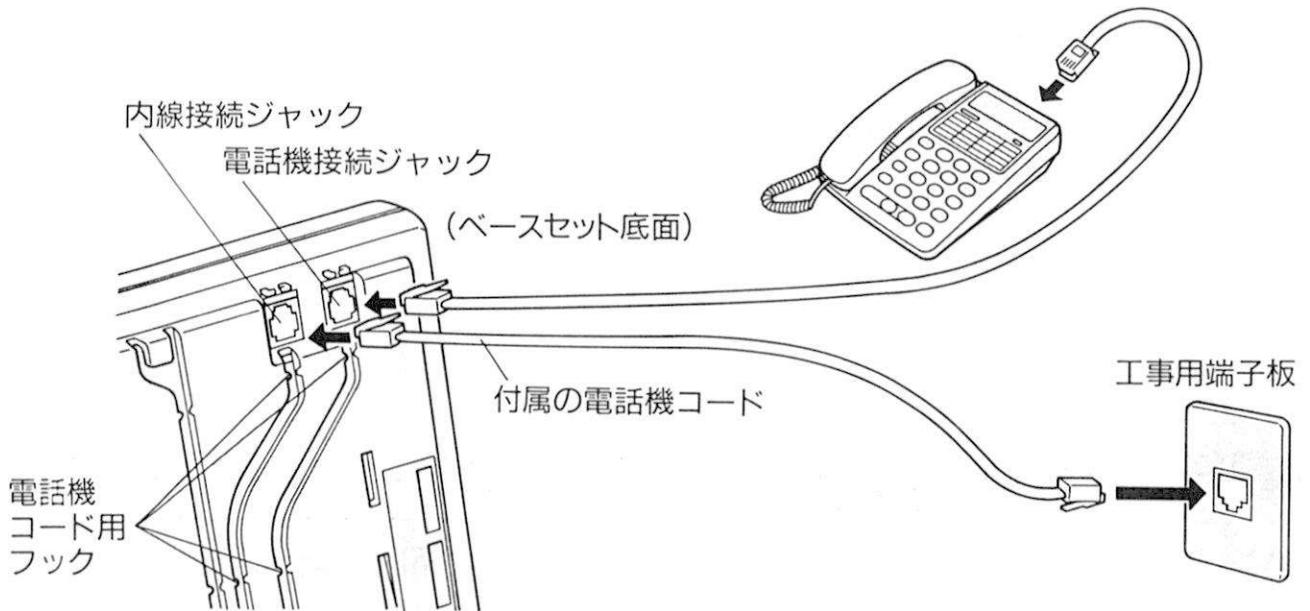
- 近すぎると雑音、着信音がならない原因になります。
- VJ-W613、VJ-W413の本体や、VJ-W90M、VJ-W90MSのベースセットを設置する場合は、各ベースセットや本体から2m以上離してください。(□は同じ組を示します)
- ベースセットとターミナルボックス間も2m以上離してください。



ベースセットの接続

電話機コードの接続

現在お使いのホームテレホンにコードレス電話機に接続する場合は、ベースセット底面の電話機接続ジャックに差し込みます。



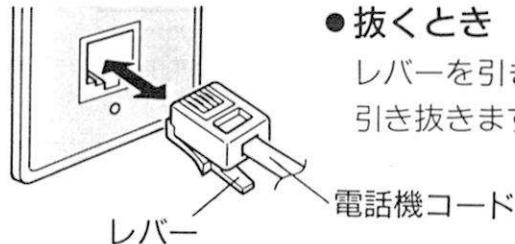
電話機コードをフックにかけ、
抜けにくくします。

- 接続が完了するとベースセット上面のモニターランプが点滅します。

《電話機コードを抜き差しするとき》

●差し込むとき

「カチッ」と音がするまで
しっかりと差し込みます。



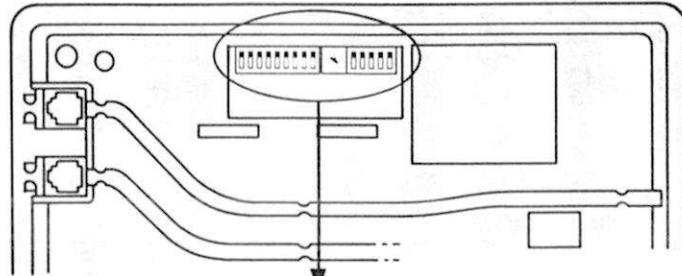
●抜くとき

レバーを引き上げながら
引き抜きます。

電話回線種別の設定

お使いの電話回線の種別にベースセット底面の設定スイッチを合わせてください。

正しくセットしないと電話がかけられません



ベースセット底面

外線ごとにセットしてください。

(設定スイッチ③外線1、⑥外線2、⑦ダイヤル回線速度)

〈例：外線1をセットする〉

設定スイッチ③(外線1)を「ON」にし、
⑦を「ON」にする

電話をかけてみる

★117(時報-有料)や
177(天気予報-有料)に
おかけください。

かかる場合

設定スイッチ⑦を「OFF」にする

もう一度電話をかけてみる

かからない場合

プッシュ回線で契約
されています。

設定スイッチ③(外線1)を
「OFF」にする

かからない場合

ダイヤル回線(10PPS)
で契約されています

設定スイッチ⑦を
「ON」にする

かかる場合

ダイヤル回線(20PPS)
で契約されています

設定スイッチ⑦を
「OFF」にする

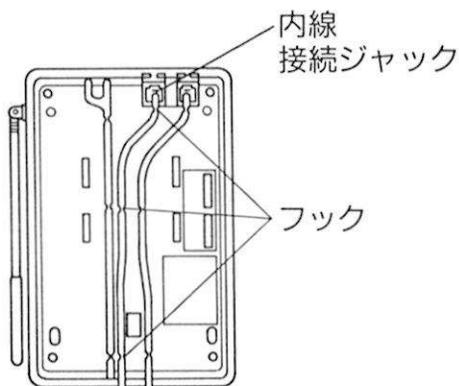
●外線2をセットするときは、上記の操作で設定スイッチ③を⑥に変えて再度行ってください。

壁掛け、立て置きについて

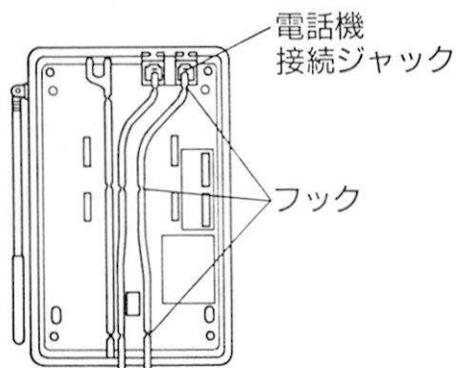
電波に影響を与える金属、金網がない所へ取付けてください。

ベースセットの壁掛け方法

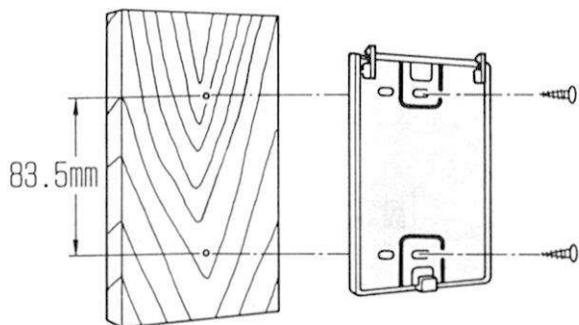
- 1 付属の電話機コードを内線接続ジャックに差し込み、コードをフックに掛ける



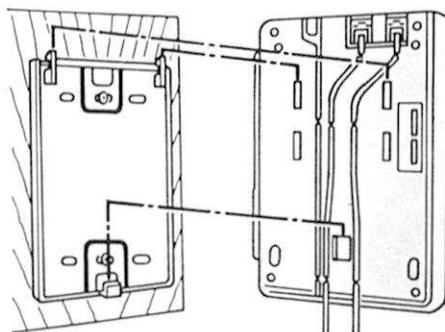
- 2 ホームテレホンを接続するときは、ホームテレホンの電話機コードを電話機接続ジャックに差し込み、コードをフックに掛ける



- 3 付属の木ねじで壁掛用品を壁面等に取り付ける

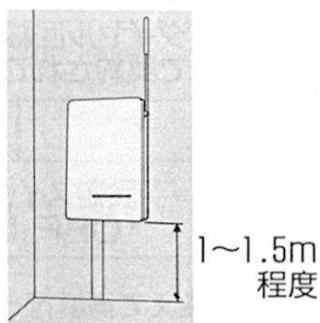


- 4 ベースセット底面の壁掛け用穴(3カ所)を壁掛用品のツメ(3カ所)に掛け、押し下げて取付ける



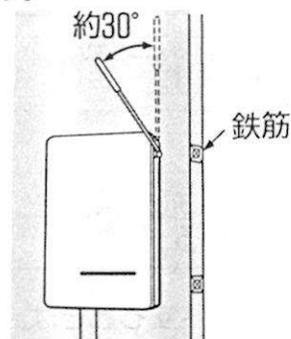
《ベースセットの取付け位置》

1~1.5m程度の高さに。電話機コードは、まっすぐ下にたらしめます。また、アンテナをまっすぐのばします。



お願い

- やむなく鉄筋入りの壁に取り付けてお使いになる場合は、アンテナをやや傾けて壁面から離します。

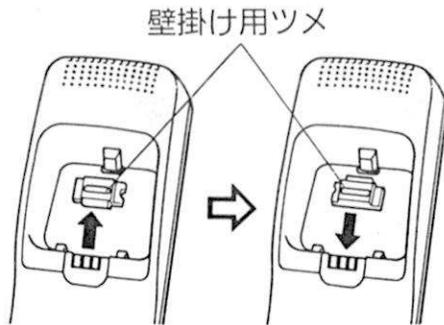


(83.5mm)

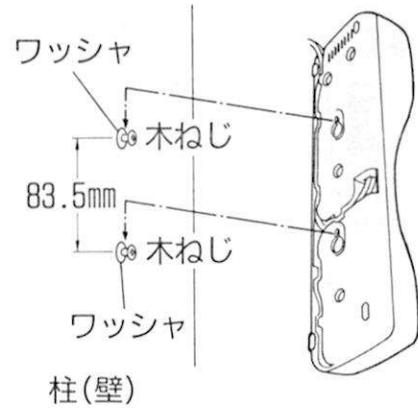
(壁掛け寸法の目安)

充電台の壁掛け方法

- 1 充電台の壁掛け用ツメを差し換える
(お買い上げ時は卓上形になっています。)

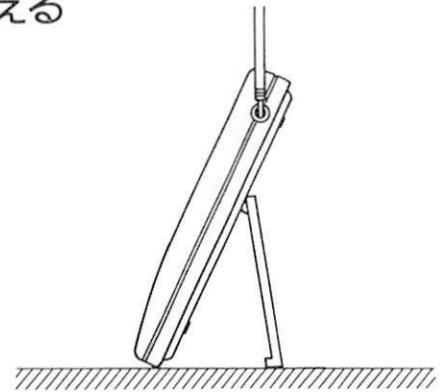
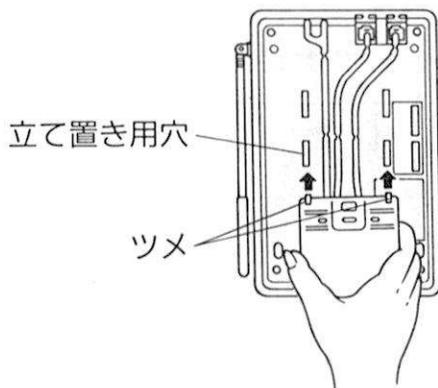


- 2 付属の木ねじ(2本)を取付け、充電台を引っ掛ける



ベースセットの立て置き方法

- 1 ベース底面の立て置き用穴(2カ所)に、壁掛用品のツメを差し込む
- 2 下図のように、立て置きで使える



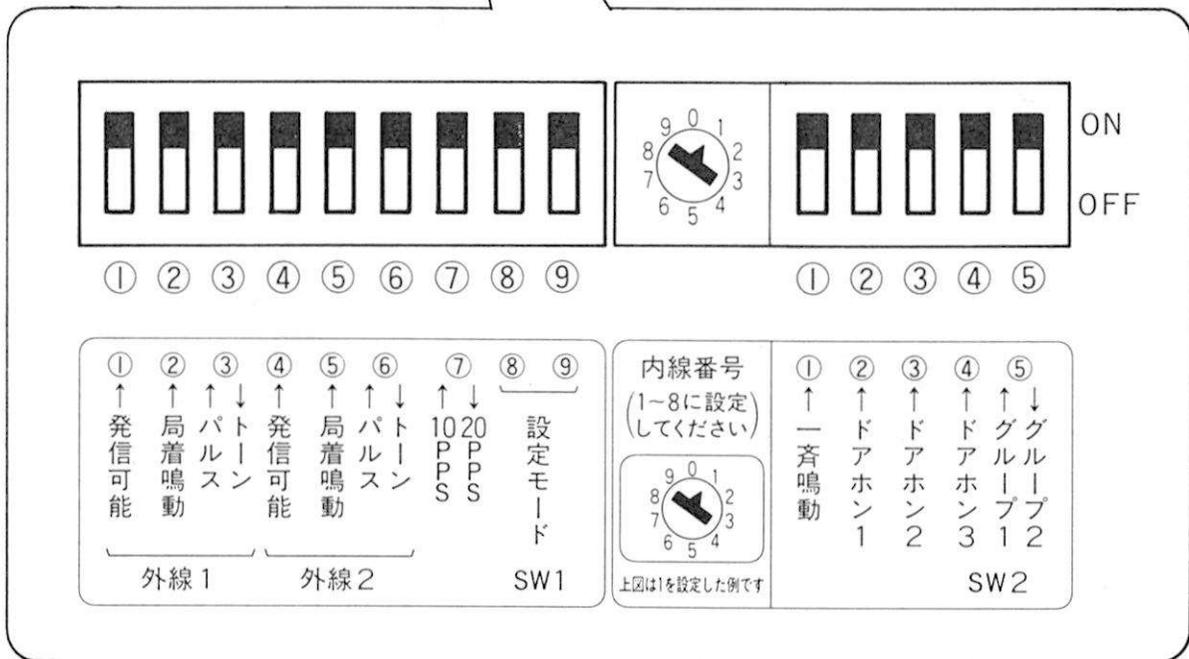
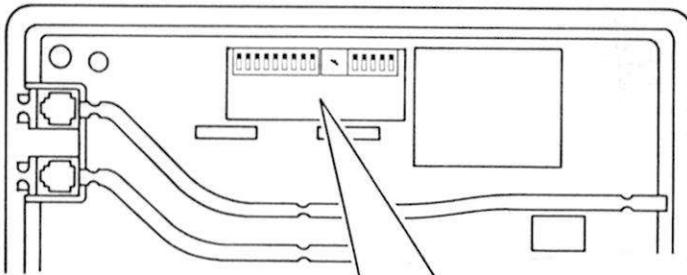
- いつも、アンテナを立ててください (十分な性能を得るため)。

ベースセットの設定スイッチの設定

電話機ごとに、それぞれのベースセットのスイッチを設定します。
 スイッチの設定については販売店にご相談ください。

- 内線番号の設定はベースセットとハンドセット両方とも同じ設定が必要です。
- 内線番号の設定後は、必ずハンドセットの内線番号の登録を行ってください(21ページ)。ベースセットとハンドセットの内線番号が同一でないにご使用できません。

ベースセット底面



内線番号の設定

付属のセットドライバーで、コードレス電話機の内線番号を設定します。

- 設定後は、付属の電話機コードを一度抜いて、再度差し込み、ベースセットのモニターランプが点滅することを確認してください。

- お知らせ**
- 他の電話機と同じ内線番号にすると誤動作の原因になります。
 - 設定時以外は、手を触れないでください。

《設定スイッチについて》

スイッチ	機能	スイッチの位置	内 容		
ス イ ツ チ 1	① 外線1 発信規制	OFF	外線1から外へかけられなくなります。	30ページ 参照	
		ON	かけられます。		
	② 外線1 着信鳴動規制	OFF	外線1に電話がかかっても呼出音が鳴りません。	32ページ 参照	
		ON	鳴ります。		
	③ 外線1トーン パルス切換	OFF	外線1の種別をトーン(プッシュ回線)にします。	15ページ 参照	
		ON	パルス(ダイヤル回線)にします。		
	④ 外線2 発信規制	OFF	外線2から外へかけられなくなります。	30ページ 参照	
		ON	かけられます。		
	⑤ 外線2 着信鳴動規制	OFF	外線2に電話がかかっても呼出音が鳴りません。	32ページ 参照	
ON		鳴ります。			
⑥ 外線2トーン パルス切換	OFF	外線2の種別をトーン(プッシュ回線)にします。	15ページ 参照		
	ON	パルス(ダイヤル回線)にします。			
⑦ 10/20PPS 切換	OFF	電話回線のダイヤルスピードを20PPSにします。	15ページ 参照		
	ON	10PPSにします。			
⑧ 設定モード	OFF	集合住宅システムでこの電話機を使用するときに設定します。	21ページ 参照		
	ON	スイッチ⑨が動作しなくなります。			
⑨	OFF	制御チャンネルを89chに設定します。	20、21ペ ージ参照		
	ON	46chに設定します。			
ス イ ツ チ 2	① 一斉鳴動規制	OFF	内線一斉呼出、グループ呼出されたとき、呼出音が鳴りません。	33ページ 参照	
		ON	鳴ります。		
	② ドアホン1 鳴動規制	OFF	玄関子機1から呼出されたとき呼出音が鳴りません。		
		ON	鳴ります。		
	③ ドアホン2 鳴動規制	OFF	玄関子機2から呼出されたとき呼出音が鳴りません。		
		ON	鳴ります。		
	④ ドアホン3 鳴動規制	OFF	玄関子機3から呼出されたとき呼出音が鳴りません。		
		ON	鳴ります。		
	⑤ グループ設定	OFF	グループ2に設定されます。		39ページ 参照
		ON	グループ1に設定されます。		

※お買い上げ時は「ON」に設定されています。

お知らせ ● 当社製の従来のホームテレホンに接続して使う場合は、スイッチ2の⑤グループ設定を使用できません。「ON」のままにしておいてください。

当社製ホームテレホン用コードレス電話機 と混在して使うとき

専用コードレス電話機は、システムホームテレホンに接続して最大4台まで利用できます。(当社製の従来のホームテレホンに接続する場合は最大2台です)

■専用コードレス電話機(VJ-W90M、VJ-W90MS)をコードレステレホン(VJ-W90)、埋込形コードレス電話機(VJ-W613、VJ-W413)と混在して使用するときは、条件を守ってご利用ください。

設置台数	システムに合わせて最大4台まで
内線番号による 制御チャンネル振分け	<ul style="list-style-type: none"> ●内線番号偶数⇒46ch ●内線番号奇数⇒89ch
内線番号による 着信遅延	<ul style="list-style-type: none"> ●内線番号 1、2、5、6⇒通常 ●内線番号 3、4、7、8⇒約2秒遅い
VJ-W90	<ul style="list-style-type: none"> ●制御ch ⇒46ch ●着信遅延⇒偶数：通常、奇数：約2秒遅い
VJ-W613 VJ-W413	<ul style="list-style-type: none"> ●制御ch ⇒89ch ●着信遅延⇒偶数、約2秒遅い、奇数：通常

■具体的には、次の表のタイプA～Dが重複しないように内線番号を設定してください。

タイプ	VJ-W90M VJ-W90MS	VJ-W90	VJ-W613 VJ-W413
A	内線番号1または5	————	内線番号1、3、5、7
B	内線番号2または6	内線番号2、4、6、8	————
C	内線番号3または7	————	内線番号2、4、6、8
D	内線番号4または8	内線番号1、3、5、7	————

※例えば、現在VJ-W413を使用して、内線番号1と2に設定されている場合。

- 上記の表のAとCタイプにあたりますので、VJ-W90MまたはVJ-W90MSを使用するときは、BとDタイプの内線番号から選びます。Bタイプでは、内線番号2または6が使用できますが、VJ-W413で内線番号2に設定されていますので、内線番号6を使用し、Dタイプのときは内線番号4または8のどちらかを選びます。

ハンドセットの内線番号の登録

18ページで設定したベースセットと同じ内線番号をハンドセットにも設定します。

- ベースセットと内線番号が合っていないと、動作しません。
- ハンドセットに電池パックを入れ、充電してから(22~24ページ)行ってください。

1  取って、 ランプが消灯するのを確認する

2  →  →   → 内線番号 →  の順に押す

3 終わったら  戻す

■ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から

■途中で間違えたら →  を押し、手順2からやり直します。

■他の電話機と内線番号が重複したら

- 1 ハンドセットの電池ランプと着信ランプが赤色点滅します。
- 2 手順2からやり直します。
- 3 ベースセットから付属の電話機コードを抜いて、約10秒後に再度差し込みます。

《集合住宅でお使いのときは》

混信を防止するため、集合住宅でお使いのとき下記のようにしてください。

- ベースセットの設定スイッチ⑧を「OFF」に設定し、設定スイッチ⑨を設定したい制御チャンネルと同じモード(例：46chのとき「ON」)に設定します。(19ページ)
- ハンドセットは、上記で設定した制御チャンネルに設定します。具体的な設定方法は下記を参照してください。

1  取って、 ランプが消灯するのを確認する

2  →  → ベースセットの
設定モード

（内線番号によるとき：				
46chに固定	：			
89chに固定	：			

 →  の順に押す

3 終わったら  戻す

■ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から

■途中で間違えたら →  を押し、手順2からやり直します。

お願い ●混信を防止するために、となり合う住戸間で使用する制御チャンネルを使い分けてください。制御チャンネルを設定するときは、必ず18、19、20ページをご覧ください。上記の設定をしたときは、コードレス電話機はシステムに1台のみの接続となります。

ハンドセットに電池パックを入れる

電池の寿命は、普通の使われかたで約2年です。
交換時にも下記の要領でハンドセットの電源を切ってから行ってください。

- 電池パックを交換しても、短縮ダイヤルの登録内容やハンドセットごとの設定は変わりありません。

1 コネクターを接続する (外すときはコネクターを引き抜く)

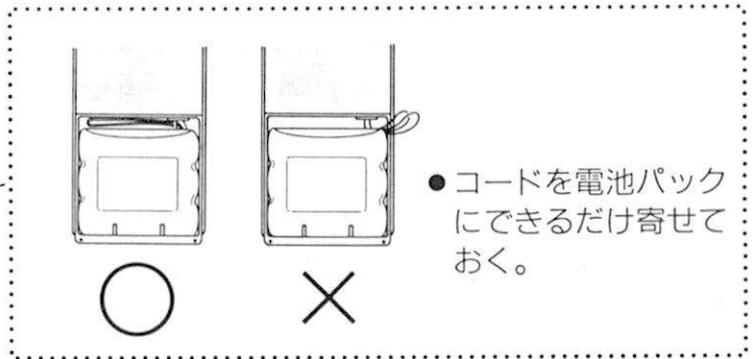
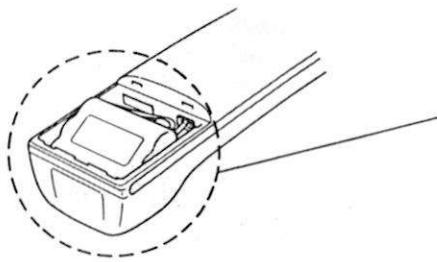


電池パック BT0013BJ

ビニールカバーを破かず、そのままお使いください。

- 赤・黒線の方角を確かめて最後まで確実に差し込む。

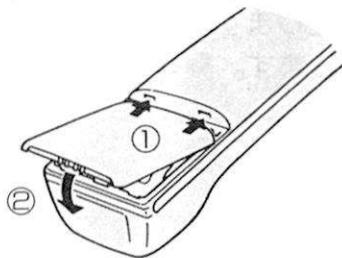
2 電池パックを入れる



- コードを電池パックにできるだけ寄せておく。

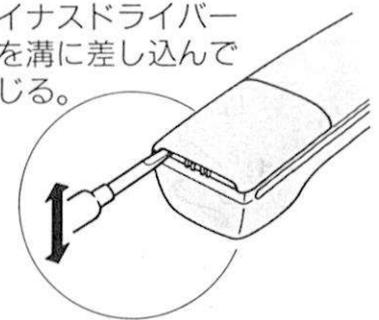
3 電池カバーを取付ける

① 凹凸部を合せる



② コードをはさまないようにパチンと音がするまでカバーを強く押す。
●生活防水構造のため確実にしめてください。

開けるときマイナスドライバー等を溝に差し込んでねじる。



電池パック交換時期

- 約6時間以上充電しても数分の通話で電池ランプが点滅するときや、ハンドセットを充電台に置いたときに約10秒間、電池ランプが点滅するときは電池の寿命です。

電池パックはナショナル/パナソニックの販売店でお求めください。(別売)BT0013BJ



ご使用済みのニカド電池は貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないでニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

ハンドセットの充電方法

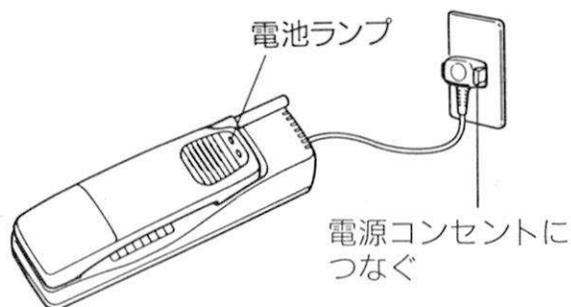
はじめてお使いのときは、必ず充電台の電源コードを電源コンセント(AC100V)に差し込み、ハンドセットの電源を切って24時間充電してください。(お買い上げ時は「切」にセットされています)

- 1 はじめての充電は、 ボタンを約2秒以上押し、電源を切る
(表示部に何も表示しない状態)



- 2 ハンドセットを充電台に置き、24時間充電する
(しばらくして電池ランプ緑色点灯)

- ➔ 充電完了後もランプは緑色のまま。そのまま続けて充電しても支障ありません。
- ➔ ハンドセットを充電台に置くときは、電池ランプが点灯するまで押し込んでください。

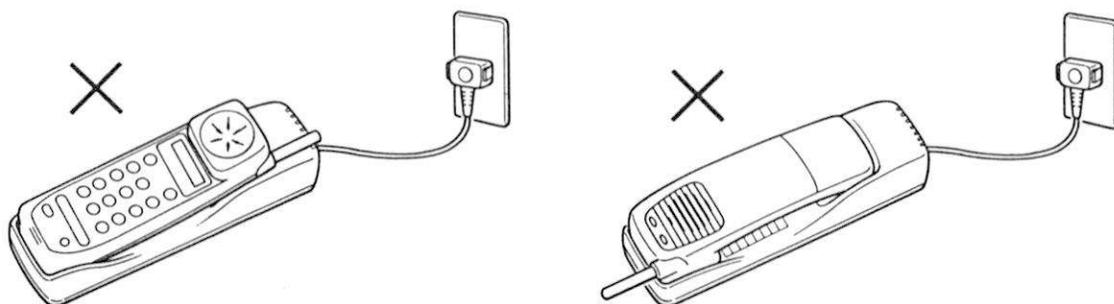


- 3 24時間充電してから、 ボタンを約2秒以上押し、電源を入れる
(ピッが聞こえ、表示部にハンドセットの内線番号を表示)

- ➔ お買い上げ時や電池パック交換時、1ヵ月以上使用しなかったときは、24時間充電してください。

お知らせ

逆に置くと充電できません



ハンドセットの充電方法

■はじめてお使いのとき、24時間充電しないと

- 通話時間が短くなったり、ピッピッ…が聞こえ、通話が切れることがあります。
- 電源を「入」にしたときや、通話を始めようとしたときに、表示がつかないことがあります。

■充電完了後、通話した場合は

- その通話時間の約4倍が充電完了までの時間の目安です。

■電源ボタンは

- 切換えるときは、必ず約2秒以上押す。「ピッ」という音が聞こえます。
- 「入」の状態では、ハンドセットの内線番号が表示部に。
- 「切」の状態では表示なし。

通話できる残り時間のめやす

電池ランプ	電池がなくなるまでの時間
緑色点灯	約3～6時間
橙色点灯	約1～3時間
赤色点灯	約1時間以内
赤色点滅(ピッ<4秒間隔)も聞こえる)	約1分、充電してください

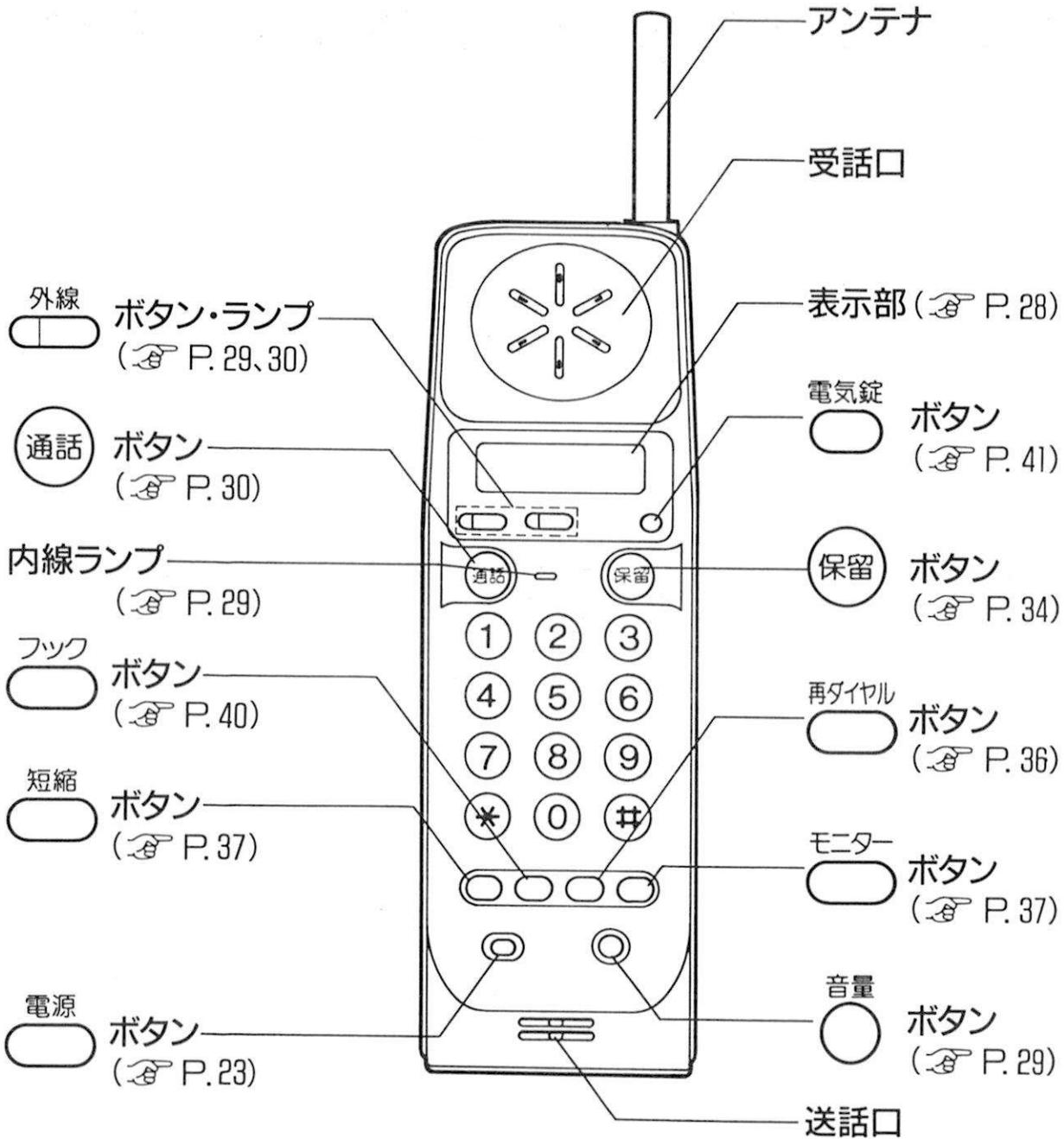
《充電完了後、充電しないときの使用時間のめやす》

使いかた	電池がなくなるまでの時間
1度も通話しない(電源ボタン「入」)	約45時間
1度も通話しない(電源ボタン「切」)	約2週間

- 1ヵ月以上使用しないときは、電源を切って、ハンドセットから電池パックを外しておいてください。

各部のなまえ

ハンドセット正面



使ってみよう

《付属品》

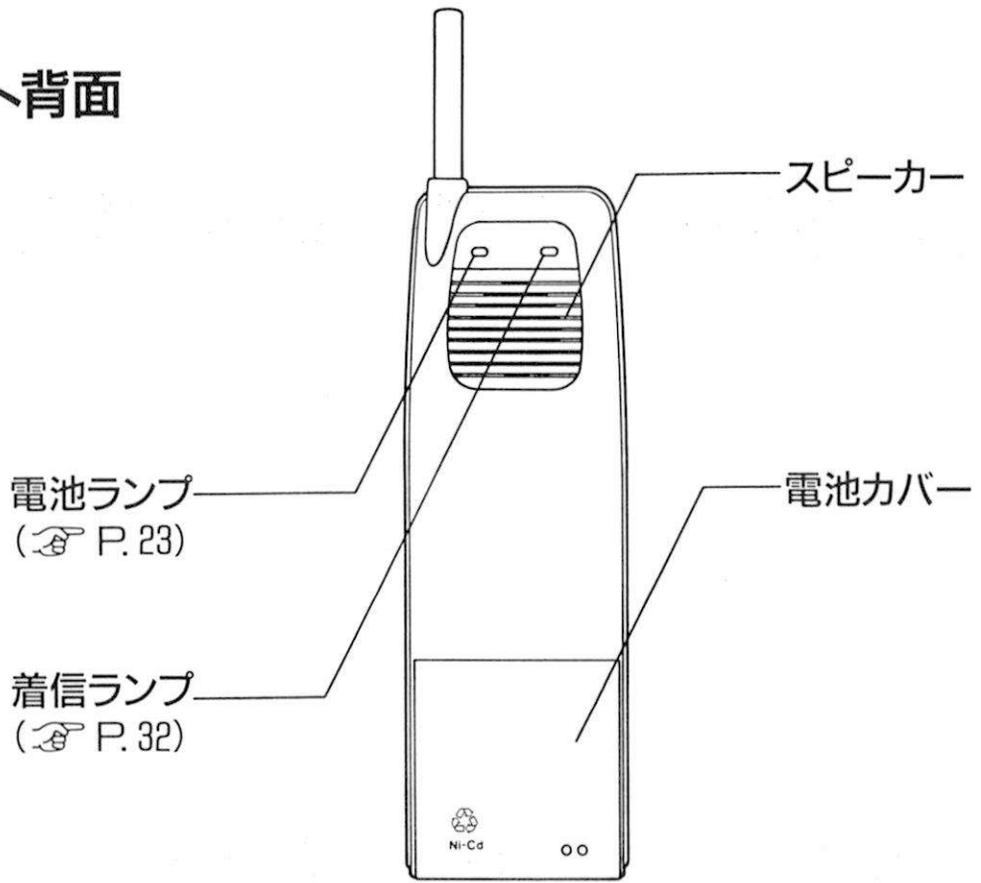
電話機コード	1本
ベースセット壁掛け用品/木ねじ(2本)	一式
充電台壁掛け用木ねじ/ワッシャ	各2個
セットドライバー	1本
電池パック	1個
取扱説明書	1部

お知らせ

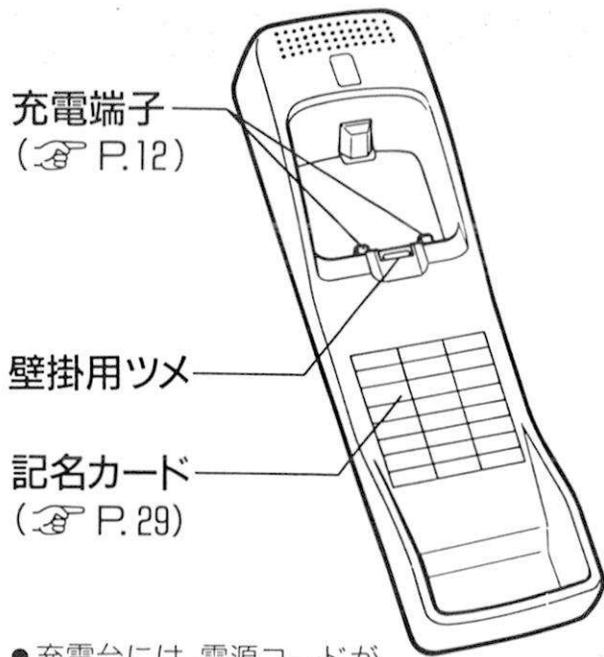
- VJ-W90MSには電気錠の施・解錠機能はありません(ボタンの表示は  になっています)。

各部のなまえ

ハンドセット背面



充電台



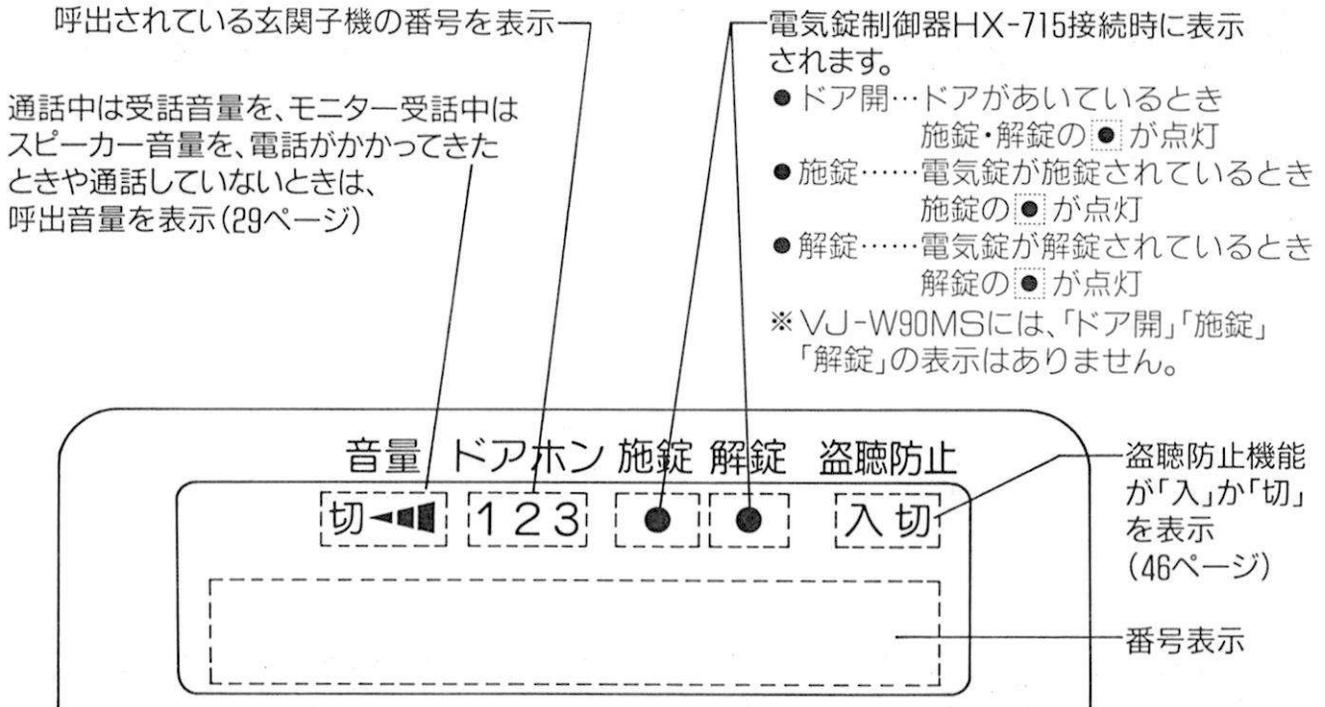
- 充電台には、電源コードが接続されています。

ベースセット

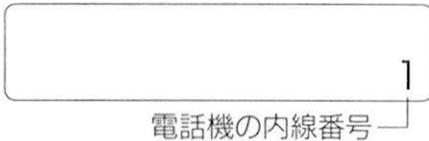


表示部

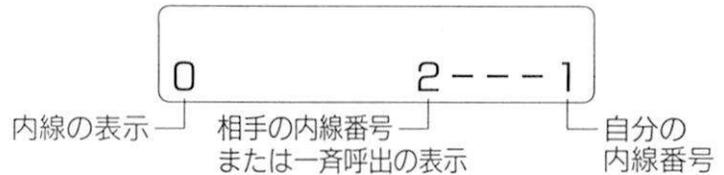
- 表示は、この電話機で操作したときの状態ではなく、説明のためのものです。同時にこれと同じ表示が出ることはありません。



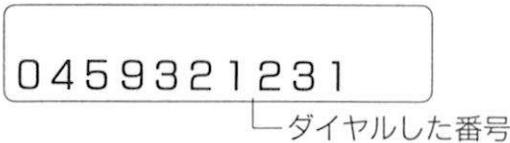
■通話していないとき



■内線を呼出したり、呼出されたり、通話中



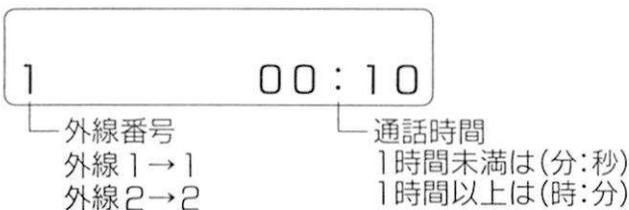
■ダイヤルしたとき



■玄関子機と通話中

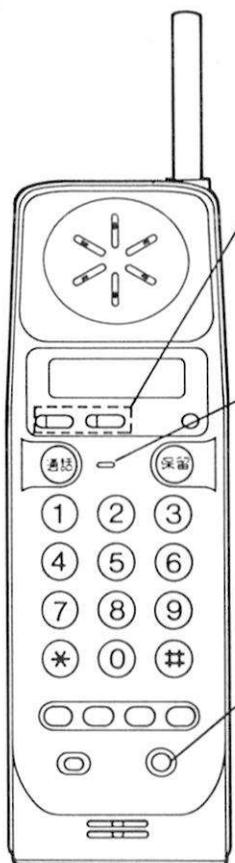


■外と通話中



外線・内線ランプと状態/音量の調節

使ってみよう



外線ランプと外線の状態

- 電話がかかってきたら → 赤色で点滅
- 外線を使用中
 - 自分の電話機で → 緑色で点灯
 - 他の電話機で → 赤色で点灯(約10秒で消えます。)
- 外線を保留中(お待たせ中)
 - 自分の電話機で → 緑色で点滅
 - 他の電話機で → 赤色で点滅(約10秒で消えます。)

内線ランプと内線の状態

- 自分が内線通話中 → 緑色で点灯
- 他の人が内線通話中 → 赤色で点灯
- 内線、玄関子機から呼ばれたら → 赤色で点滅

音量ボタンで音量の調節

《受話音量》 音量
 通話中に押す →
 (押すごとに「大」「標準」と切換わる。)
 (通話が終ると「標準」に戻る。)

《呼出音量》 音量
 通話していないとき押す →
 (押すごとに「切」「小」「標準」と切換わる)

《スピーカー音量》 音量
 スピーカーから音が聞こえているとき
 (モニター受話時 37ページ) 押す →
 (押すごとに「大」「標準」「小」と切換わる)

お知らせ

- 外線ランプと内線ランプの表示は、通話ランプが点灯しているときに表示します。

記名カードの使いかた

内線番号先、短縮番号先を記入します。

《はずしかた》

カバーの溝の穴に
 シャープペンなどの
 先を軽く差し込み、
 取りはずす。



《記名カード》

内1	内4	内7
内2	内5	内8
内3	内6	
短01	短11	短21
短02	短12	短22
短03	短13	短23
短04	短14	短24
短05	短15	短25
短06	短16	短26
短07	短17	短27
短08	短18	短28
短09	短19	短29
短10	短20	短30

かける(呼出す)

外へ電話をかける



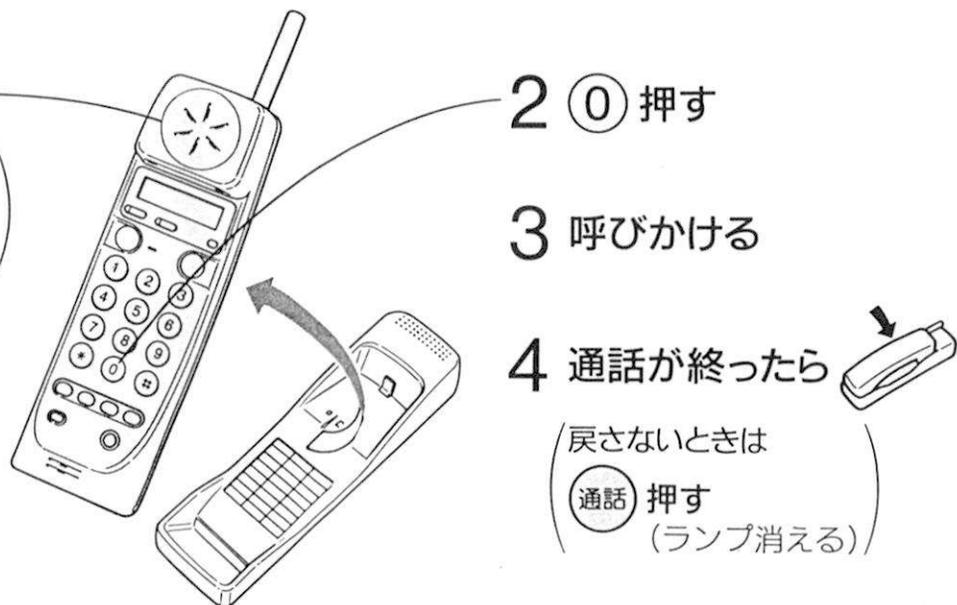
お知らせ

- かけるまえ、使いたい外線のランプが赤色で点滅または点灯中(約10秒後、消える)は、外線が使用中です。また、使いたい外線のランプが消えていても外線が使用中の場合があります。そのときは、話中音(ツーツーツー)が聞こえますので、確認してください。
- コードレス電話機ごとに外へ電話をかけられないように設定できます。(19ページ)

家の中を個別に呼出す(内線個別呼出)

- 1 取る
(はずしているときは)
通話 押す
(ランプ点灯)
 - 2 呼出したい
内線番号(①~⑧)を押す
 - 3 呼びかける
〇〇さん
 - 4 通話が終わったら
(戻さないときは)
通話 押す
(ランプ消える)
- 

家の中を一斉に呼出す(内線一斉呼出)

- 1 取る
(はずしているときは)
通話 押す
(ランプ点灯)
 - 2 ⑦ 押す
 - 3 呼びかける
 - 4 通話が終わったら
(戻さないときは)
通話 押す
(ランプ消える)
- 

受ける

外からの電話を受ける

呼出音が鳴ったら
(着信ランプ点滅)

プルルル



1 取る
(はずしているときは)
通話 押す

2 通話する

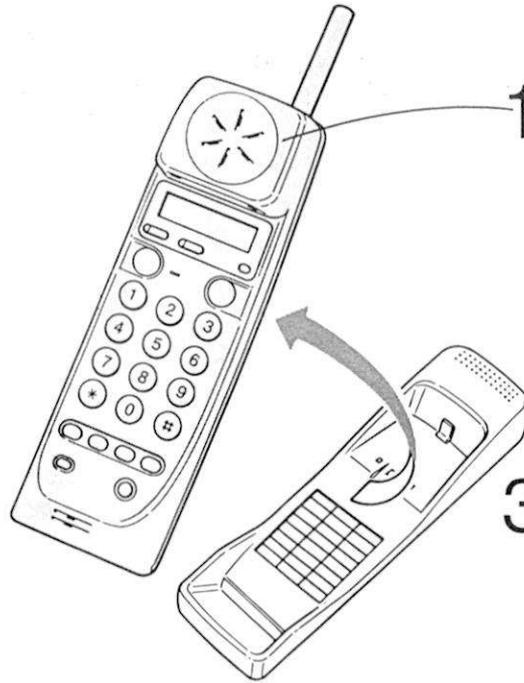
3 通話が終わったら
(戻さないときは)
通話 押す
(ランプ消える)

お知らせ

- 外線2本に同時に電話がかかってきたとき、充電台から取るか(通話)ボタンを押すと、「外線1」につながります。「外線1」が優先されます)
- 外線1本が保留再呼出中(34ページ)に、他の外線に電話がかかってきたときは、受ける操作をすると、「外線1」に応答します。
- コードレス電話機ごとに外線1と2の呼出音(呼出間隔)をかえられます(45ページ)。
- コードレス電話機ごとに呼出音が鳴らないようにも設定できます(19ページ)。

家の中からの呼出を受ける

呼出音・音声か
聞こえたら
(着信ランプ点滅)



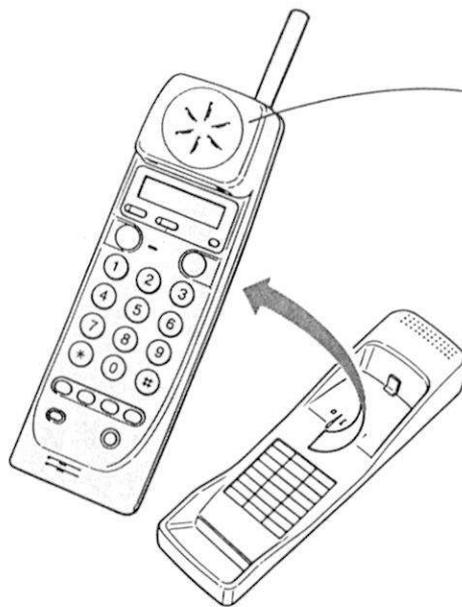
1 取る
(はずしているときは)
通話 押す

2 通話する

3 通話が終わったら
(戻さないときは)
通話 押す
(ランプ消える)

玄関子機からの呼出を受ける

呼出音(ピンポン)が
聞こえたら
(着信ランプ点滅)



1 取る
(はずしているときは)
通話 押す

2 通話する

3 通話が終わったら
(戻さないときは)
通話 押す
(ランプ消える)

お知らせ

- 呼出音ピンポンの回数は、玄関子機によって違います(玄関子機1は1回、玄関子機2は2回、玄関子機3は4回)。
- 玄関子機から呼出されて、約30秒以内に応答しないときは、38ページの玄関子機を呼出す操作をしてください。
- コードレス電話機ごとに、玄関子機からの呼出音や内線一斉呼出音が聞こえないようにできます(19ページ)。
- 内線一斉呼出時、コードレス電話機から音声呼出音はできません。

外との通話中、待ってもらおう(保留)

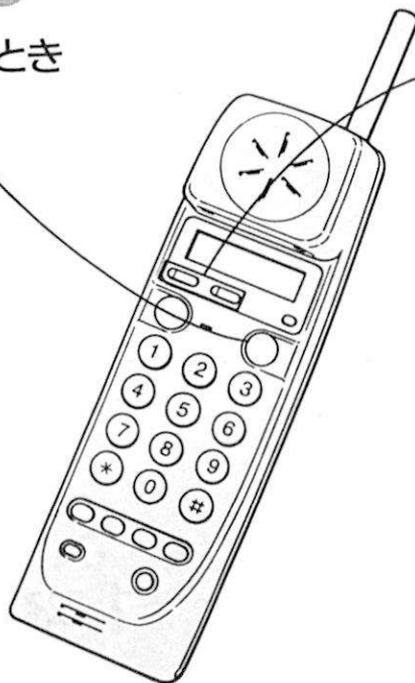
保留中は相手にメロディが流れ、こちらの声や音は聞こえません。



お待たせするとき

1 お待たせするとき

保留 押す
(外線ランプが
緑色で点滅)



通話にでるとき

1 通話に戻るとき

保留していた
緑色で点滅している
外線 **保留** 押す
(通話できます)

2 通話する

3 通話が終わったら

(戻さないときは)
通話 押す
(ランプ消える)



お知らせ

■ 保留中に充電台に戻しても → 通話は切れません。

■ **保留** を押して約1分以上通話に戻らないと(保留再呼出)

→ **保留** を押したハンドセットからプルル(保留再呼出音)が聞こえ、約2分たつとすべての電話機から鳴ります。充電台に戻していないときは、**外線** または **通話** を押すと、通話に戻ります。充電台に戻しているときは、充電台から取ると通話に戻ります。

● 外線ランプが点滅してかけられないとき、またはプルル(保留再呼出音)が聞こえるときは、外線ランプが緑色で点滅している電話機が保留されたままになっています。点滅している **外線** を押し、保留されたままか、通話が切れているか確かめたあと、充電台に戻すか **通話** を押ししてください。

外との通話を他に取り次ぐ(保留転送)

外との通話を他の電話機に転送することができます。

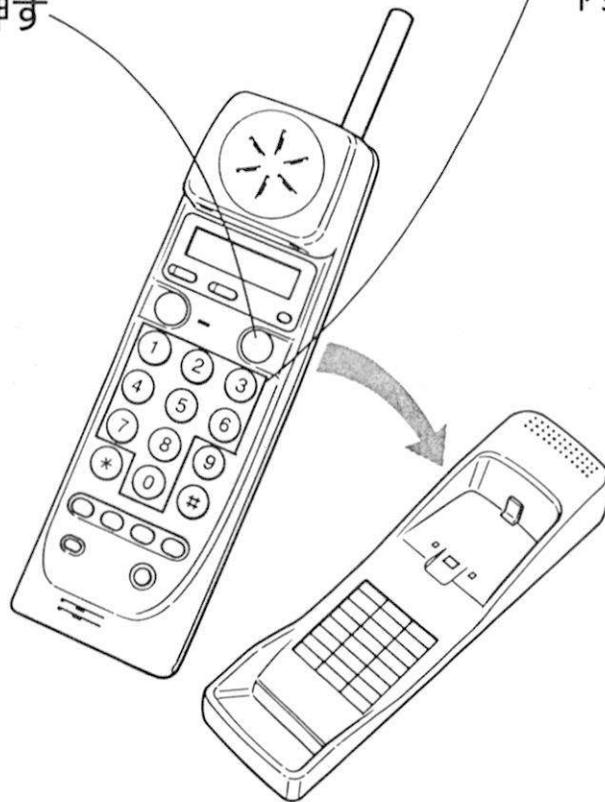


1 通話中に

保留 押す

2 呼出したい

内線番号(①～⑧)を押す



3 呼びかけ、相手が
でたら伝える



4 伝え終わったら

(戻さないときは
通話 押す
(ランプ消える))

呼ばれた人は

赤色で点滅 外線 押す
している (外の相手と通話できる)

■手順2で一斉に呼出したいときは →内線番号のかわりに⑩を押します。

■相手がでないときは →保留していた 外線 を押すと、外の相手との通話に戻ります。

お知らせ ■ファクスアダプターVJ-6651Mを接続しているとき

→外からの電話がファクシミリのときは、保留 を押し、約2秒以内にファクスアダプターの内線番号を押すと、ファクシミリに転送されます。

使ってみよう

かける

外への電話を簡単にかけ直す(再ダイヤル)

相手が話し中のときや、もう1度同じ相手にかけ直したいとき、簡単にできます。



1 相手が話し中のときは
電話を切らずに
再ダイヤル
押す

- 次に違う電話番号にかけるまで、最後にかけた電話番号は記憶されています。
- 短縮ダイヤルでかけたあとでも、再ダイヤルできます。
- 最後にかけた電話番号が31ケタ以上のときは、再ダイヤルできません。

《電話を切ったあと、同じ相手にかける》

外へかけるとき、電話番号のかわりに再ダイヤルを押します。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル式回線をお使いでも、プッシュホンサービスを利用できます。

1 サービス先に電話する → 2 ダイヤル式回線をお使いの方は * 押す → 3 サービス先に合わせ操作する

- ダイヤル式回線の場合は、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- プッシュ信号に切り換えても利用できないときは、サービス提供先にお確かめください。

短縮ダイヤルで外へかける

電話番号を短縮番号に登録しておく、簡単にかけられます。(登録方法は44ページ)



- 短縮番号の登録内容は電話機ごとに違います。
- 上記2、3の操作を連続して行った場合、正しくダイヤルされないことがあります。
- 上記3の操作で短縮番号がすべてダイヤルされたことを確認してから、次の操作を行ってください。

モニター受話でかける

天気予報や時刻など、ハンドセットを耳にあてなくてもスピーカーから聞くことができます。



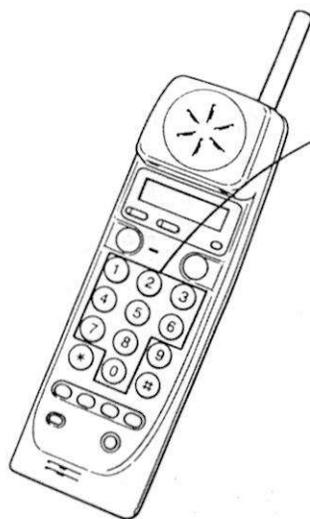
■手順4のあと、相手と通話したいときは

→ を押し、ハンドセットを手に持ち通常の状態です。

かける

家の中を個別に呼出中、 呼出し相手をかえる(内線シフトコール)

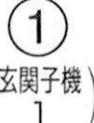
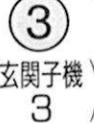
個別に呼出中相手がでないときは、充電台に戻すまでに呼出先をかえられます。



- 1 呼出中に別の内線番号(①~⑧)、または一斉呼出の①を押す(呼出先が変わる)

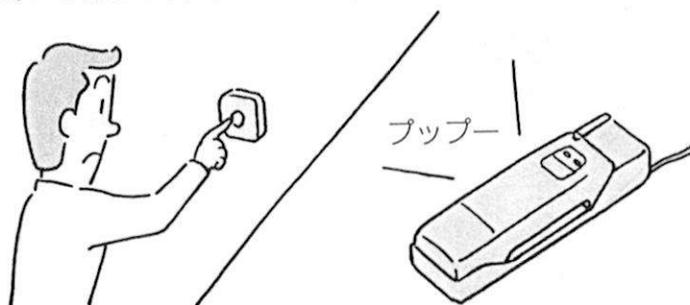
玄関子機を呼出す(玄関子機呼出)

玄関子機のまわりの様子を聞きたいときや、玄関子機から呼出されて約30秒以内に応答しなかったとき、応答するには次のようにします。

- 1  取る(はずしてあるとき)  → 2  → 3  または  または 

コールボタンで呼出す

市販のコールボタンを接続しているとき、コールボタンを押すと、専用コードレス電話機から報知音(プッー)が聞こえます。



お知らせ

- システムホームテレホンに接続されている標準電話機や専用留守番電話機からも報知音が聞こえます。

家の中をグループ別に呼出す(内線グループ呼出)

電話機を2グループに分けると(19ページの設定)、グループごとに呼出すことができます。

《同じグループの電話機を全部呼出す》



お知らせ ●内線グループ呼出に設定すると、内線一斉呼出(31ページ)が利用できなくなります。

《他のグループの電話機を全部呼出す》

上記2の操作のかわりに、⑨を押します。

お知らせ ●表示部の相手の内線番号または一斉呼出の表示の部分は、0が表示されます。

通話中に呼出されたら

通話中に呼出されたら、呼出音がハンドセットのスピーカーから聞こえます。

《外と通話中、別の外線から呼ばれたら》

■電話を切るとき

通話 → 呼ばれている  → 呼出した人と通話

■通話中の相手をお待たせするとき

保留 → 通話 → 呼出した人と通話

終わったら、保留していた  → 外との通話に戻る

《外と通話中、玄関子機から呼ばれたら》

■電話を切るとき

通話 → 通話 → 呼出した人と通話

■通話中の相手をお待たせするとき

保留 → 呼出した人と通話

終わったら、保留していた  → 外との通話に戻る

《家の中と通話中、外線・玄関子機から呼ばれたら》

通話 → 通話 → 呼出した人と通話

●家の中との通話は切れます。

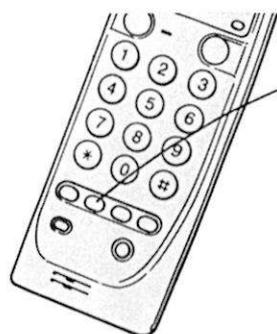
《玄関子機と通話中、外線・別の玄関子機から呼ばれたら》

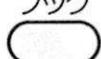
通話 → 通話 → 呼出した人と通話

●玄関子機との通話は切れます。

キャッチホンサービスをご利用のときは

NTTのキャッチホンサービスを契約されている方は、次のようにして通話を切替えます。

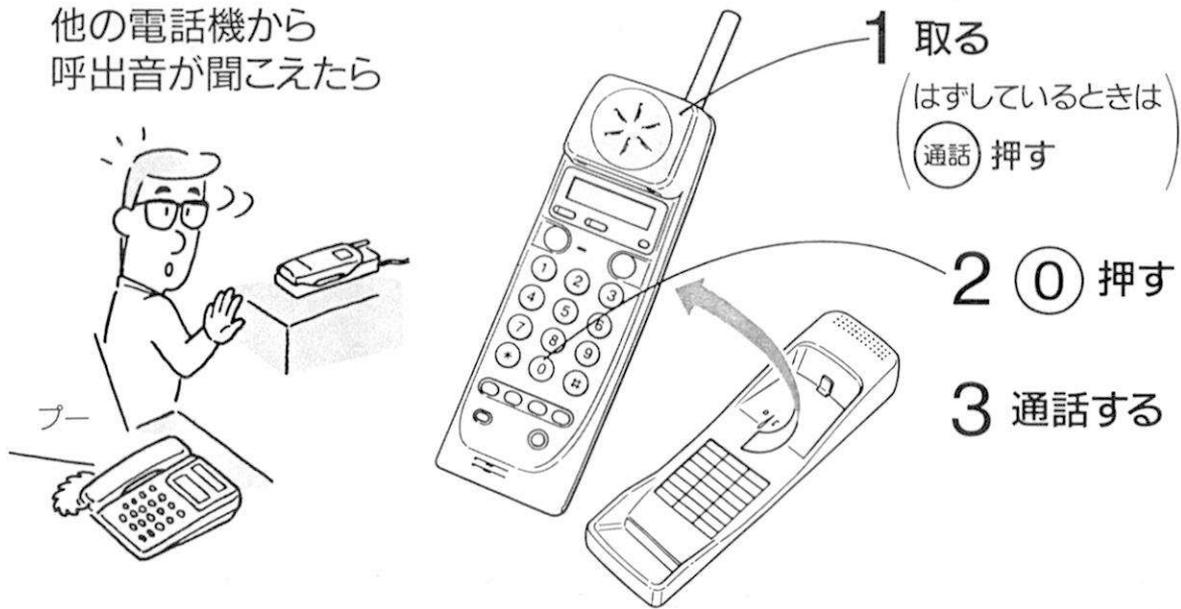


1 切換えたいときは、軽く
フック
 押す

お知らせ

●  を長く押し、通話が切れることがあります。

呼ばれていない電話機から 内線の呼出を受ける(内線代理応答)



電気錠を施錠・解錠する

電話機から玄関子機と通話中に玄関ドアの電気錠を施錠・解錠できます。

■この機能は、VJ-W90MSには
ありません。



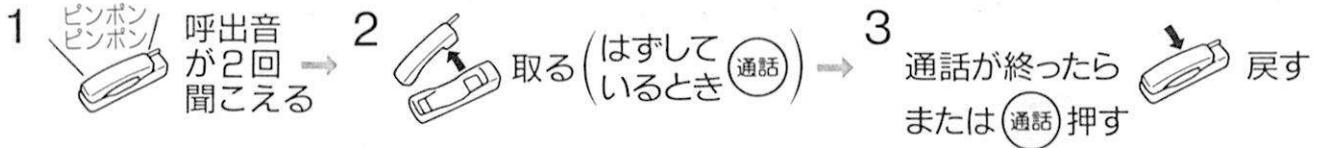
お知らせ

- 別売の電気錠制御器HX-715が必要です。
- ドア開が点灯しているときは、電気錠の施・解錠ができません。
- 停電のときは、ご利用できません。手動で電気錠を施・解錠してください。
- 詳しくは、電気錠制御器HX-715の取扱説明書をご覧ください。
- 別売の電気錠アダプターVJ-802は接続できません。ただし、当社製の従来のホームテレホンシステムには接続できます。その場合は解錠のみで、表示はされません。

集合住宅でお使いのとき/ テレコンローラを接続してお使いのとき

集合住宅でお使いのとき

《共同玄関子機・管理事務室・住戸玄関から呼出されたら》



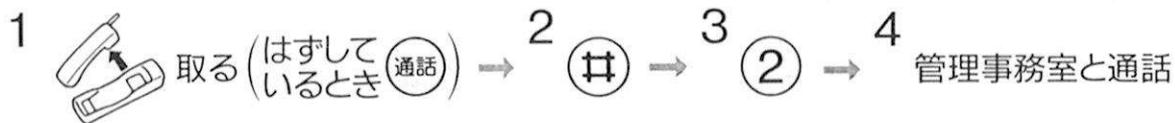
- 呼出音が鳴り終って、約30秒以内は (通話) を押すと応答できます。
(約30秒経過すると、応答できなくなります)。

《共同玄関の電気錠をあける》

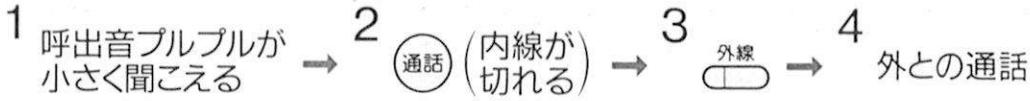
1 共同玄関と通話中、 を押す

- 取付け時に設定が必要です。
- この機能は、VJ-W90MSにはありません。

《管理事務室を呼出す》

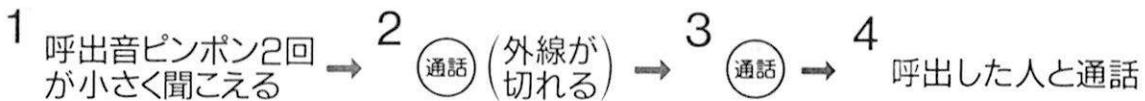


《共同玄関・管理事務室・住戸玄関と通話中に外線から呼出されたら》

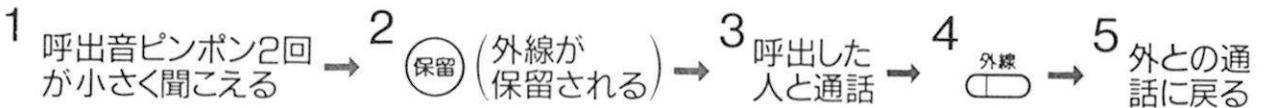


《外線通話中に、共同玄関・管理事務室・住戸玄関から呼出されたら》

■電話を切るとき



■通話中の相手をお待たせするとき



テレコントローラを接続してお使いのとき

別売のテレコントローラユニット(VJ-504)を接続すると、電話を使ってエアコン、換気扇等の機器の電源を「入」「切」できます。

- VJ-W90MまたはVJ-W90MSから内線でテレコントローラユニットをリモコン操作するときは、ハンドセットを充電台から取り、電話機の内線番号と同じ番号を押してから  を押し、テレコントローラの暗証番号を押してから、リモコン操作してください。
- 取付け時に設定が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

短縮ダイヤルの登録方法

- 通話中や着信中は、登録することはできません。(47ページまで同じ)
- 登録中に電話がかかってきたとき、を押すと通話できますが、登録は中止されます。

短縮ダイヤルに電話番号を登録する

電話機ごとに30カ所(01~30)登録できます。

1  取って、 ランプが消灯するのを確認する

2  →  → 短縮番号
( ~ ) → 電話番号
(最大16ケタ) →  の順に押す

3 終わったら  戻す

- ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から
- 途中で間違えたら →  を押し、手順2からやり直します。
- 登録した電話番号を変更するには → 新たに登録し直します。
- 登録した電話番号を消すには
→ 登録と同じ手順を行い、手順2で電話番号の部分省略します。
- ポーズ(あき時間)を登録したいときは
→ 手順の電話番号中、ポーズを登録したいところで  を押します。
→ 1回押すと約3秒間のあき時間が作られ、電話番号の1ケタとしてカウントします。

登録した電話番号を確認する

1  取って、 ランプが消灯するのを確認する

2  → 確認したい短縮番号 →  の順に押すと表示される

3 終わったら  戻す

- ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から

音に関する設定

通話を始めたときの受話音量を設定する

お買い上げ時、通話を始めたときの受話音量は「標準」に設定されていますが、「大」に設定できます。

- 1  取って、 ランプが消灯するのを確認する
- 2  →  →    →  の順に押す
- 3 終わったら  戻す

- ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から
- 途中で間違えたら →  を押し、手順2からやり直します。
- 「標準」に戻すには → 同じ手順を行い、手順2で    のかわりに    を押します。
- コードレス電話機ごとに設定できます。

上記の「通話を始めたときの受話音量を設定する」の手順2を次のようにかえると、別の設定が行えます。

《外からの電話の呼出をかえる》

外線1または外線2の呼出音(呼出間隔)をかえられます。

- 2  →  →

外線1は			
外線2は			

 →  の順に押す

- 呼出音(呼出間隔)は →    または    のとき「プルプルプル……」、
   または    のとき「プル プル プル」です。
- もとの呼出音に戻すには → 同じ手順を行い、手順2からやり直します。
外線1で    のかわりに    を、
外線2で    のかわりに    を押します。

《キーイン・トーンが聞こえないように設定する》

ボタンを押すごとに聞こえるピッ音(キーイン・トーン)が聞こえないように設定できます。

- 2  →  →    →  の順に押す

- 聞こえるように設定するには → 同じ手順を行い、手順2で    のかわりに    を押します。

盗聴防止機能を働かせる設定

盗聴防止機能を働かせる

ベースセットとハンドセット間の電波の音声波形を特殊加工し、盗聴されにくくします。
(通話中にはできませんので、通話するまえに設定してください)

1  取って、 ランプが消灯するのを確認する

2  →  →    →  の順に押す

3 終わったら  戻す

■ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から

■途中で間違えたら →  を押し、手順2からやり直します。

■盗聴防止機能が働いているときは

→盗聴防止「入」(28ページ)が表示されます。

■働かないようにするには →同じ手順を行い、手順2で    のかわりに    を押します。

■コードレス電話機ごとに設定・解除できます。

お知らせ

- 盗聴されにくくはなっていますが、電波を使用しているため、第三者が特殊手段を講じた場合は、盗聴を完全に防ぐことはできません。
- 大切な用件を話す場合は、コードレス電話機以外の電話機をお使いください。
- 盗聴防止機能が働いているときは、音量や音質が多少変化し、電池が少しだけ多く消耗します。
- お買い上げ時は、盗聴防止機能が働いていません。

充電台から取ったときの状態をかえる

充電台から取ったときの状態をかえる

お買い上げ時は、ハンドセットを充電台から取ったとき(通話) ボタンを押したのと同じ状態になりますが、設定により、 ボタン1を押した状態や  ボタン2を押した状態にもセットできます。

1  取って、 ランプが消灯するのを確認する

2  →  →   → 設定番号 (0~3) →  の順に押す

3 終わったら  戻す

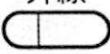
設定番号	充電台から取ったときの状態	通話するときの要領
①	 ボタンを押したのと同じ (お買い上げ時の状態)	30~33ページと同じ操作を行います。
②	 ボタン1を押したのと同じ	外線1にかけるときは、続けてダイヤルしてください。他の操作では充電台からはずしているときの操作をしてください。
③	 ボタン2を押したのと同じ	外線2にかけるときは、続けてダイヤルしてください。他の操作では充電台からはずしているときの操作をしてください。
④	何もしていないのと同じ	すべての操作で、充電台から取ったあと、充電台からはずしているときの操作をしてください。

- ハンドセットを充電台からはずしているときは手順2から
- 途中で間違えたら →  を押し、手順2からやり直します。
- 設定をかえるには → 手順1からやり直します。
- コードレス電話機ごとに設定できます。

お知らせ ● ①、②に設定したとき、充電台から取って約30秒間何もしないと警報音(ピッ、ピッ)が鳴り、そのあと1分後、通話していない状態に戻ります。

困ったとき

修理サービスを依頼されるまえに、
次の項目の点検を！

症 状	点 検	処 置	ページ
外線  を押しても、 外線ランプが点灯しない	電池が切れていませんか？	充電してください。	23
	電源が「切」になっていませんか？	「入」にしてください。	23
	ブーブーが聞こえる	混信のおそれがあり通話できません。	少し待って、  を押し、はじめからやり直してください。
外線ランプが点灯して消えない	他の電話機が使用中で、通話できません。	 を押し、しばらくしてかけ直してください。	30
 を押しても、 通話ランプが点滅しない	電池が切れていませんか？	充電してください。	23
	電源が「切」になっていませんか？	「入」にしてください。	23
通話できない。 ダイヤルしたときダイヤル確認音が聞こえない	ハンドセットがベースセットから離れすぎていませんか？	もっとベースセットに近づいてください。	13
呼出音が鳴らない	電池が切れていませんか？	充電してください。	23
	電源が「切」になっていませんか？	「入」にしてください。	23
	呼出音量が「切」になっていませんか？	「小」または「標準」にしてください。	29
	呼出音が鳴らないように設定していませんか？	呼出音が鳴るようにセットしてください。	29
通話中に、 声がとぎれたりする	ハンドセットがベースセットから離れすぎていませんか？	もっとベースセットに近づいてください。	13
	電波の反射干渉があります。	場所を変えて通話してみてください。	11 13
電池ランプ、着信ランプが点滅して使えない	内線番号が重複していませんか？	内線番号を（ハンドセット・ベースセット共に）正しく設定し、ベースセットから付属の電話機コードを抜き取り、再度、差し込みしてください。	14 18

症 状	点 検	処 置	ページ
電話を受けることはできるが、かけることができない	ご使用の電話回線と設定スイッチが合っていますか？	設定スイッチを合わせてください。	15
	外にかけられないように設定されていませんか？	外にかけられるように設定してください。	18
時々違った相手先にかかる	ダイヤルスピードの設定が合っていますか？	ダイヤルスピードを「10」側に切換えてください。	15
通話中に、相手の声が大きすぎ、ひずんで聞こえたり、ピーと雑音が入ったりする	受話音量が大きくなっていませんか？	音量ボタンを押してください。	29
充電ランプが赤色に点滅する	電池がなくなりかけていませんか？	充電してください。	23
ハンドセットを充電台に置いて、電池ランプが点灯しない	充電台の電源コードが抜けていませんか？	電源コードを正しく差し込んでください。	23
	充電端子が汚れていませんか？	乾いた布で清掃してください。	12
	ハンドセットを充電台に正しく置いてありますか？	正しく置き直してください。	23
2～3回使用すると電池ランプ(赤色)が点滅する	電池寿命が切れていませんか？	電池パックを交換してください。	22
無線機等の音が混信する	無線機等が近くで使われています。	混信することがありますが、故障ではありません。場所をかえて通話してみてください。	11
ハンドセットの一部があたたかい	充電されたため。	故障ではありません。	—

このほか異常な動作が発生したときは、下記の操作をしてください。動作が正常に戻る場合があります。

- ハンドセットの電池パックを一度取りはずし、再度取付け、電源を「入」にする(ピグが聞こえる)。
- ベースセットから付属の電話機コードを抜き取り、再度差し込みをしてください。

停電のとき

停電時、専用コードレス電話機は使用できません。電話をかけたがり、受けたりするときは、コードレス電話機以外の電話機を使ってください。

- 通話中に停電すると、通話は切れます。
- ダイヤル中に停電すると、正常にダイヤルできません。
- 短縮ダイヤルの登録内容やコードレス電話機ごとの動作の設定は、停電復旧後も保持されます。

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどや移転の際のご相談は…

お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

- 修理は、サービス会社・販売会社「修理相談窓口」へ
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

48、49ページの「困ったとき」に従ってご確認のあと、直らないときは必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いたあと、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後7年です。
注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- 正常な使用状態で本装置に故障が生じた場合、当社は本装置の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本装置の故障・誤動作、または停電などの外部要因で、本装置が使えなかったことによる付随的損害(料金管理など)の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

仕様

	ハンドセット	ベースセット	充電台
電 力	専用ニッケル・カドミウム蓄電池(BT0013BJ) (DC3.6V) (600mAh)	DC15V (ターミナルボックスから内線供給)	AC100V (50Hz/60Hz) DC9V (40mA)
消費電力		約1.6W	約1W
直流抵抗値		約290Ω	
外形寸法	高さ226×幅59×奥行42mm	高さ221×幅157×奥行36.5mm	高さ45×幅69×奥行237mm
質量(重量)	約260g	約430g	約270g

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VJ-W90M VJ-W90MS
販売店名		電話 ()	—
お近くのお客様 ご相談センター		電話 ()	—

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 通信システム事業部
 〒224 横浜市都筑区佐江戸町600番地 電話(045)932-1231(大代表)

A0196-2
 7L0786CZAJ